

平成30年度青雲会第1回幹事会 議事要旨

2018. 5. 14
青雲会事務局

日 時 平成30年4月26日(木) 18時30分～20時00分
場 所 大阪大学中之島センター 9階会議室1および会議室2
出席者 21名(幹事20名、事務局1名) [懇親会：交流サロンにて 17名出席]

【協議事項】

協議に先立ち、本年度から国際公共政策学科長に就任された松野先生からの挨拶があった。

1. 2018年度総会について

内藤会長より、資料①②に基づき7月21日(土)に開催予定の青雲会総会の式次第および収支案について説明があった。

菅副会長より、二次会を実施するかどうかの確認があった。予算化するほどではないが臨機応変に実施するよう会長より要請があった。

2. 2017年度決算見込み・事業報告

会長より、資料③～⑦に基づき本年度決算見込み・事業報告について説明がなされた。

菅副会長より、2018年度の入会者見込みが低調なことについての理由が尋ねられた。内藤会長より、「時代ということか。卒業式でも案内したが効果はなかった。本日の協議事項の財務検討プロジェクトチームにおいて対策を検討していきたい」、林法学部長からは、「入学時には様々な案内がある中、同窓会への入会という案内はピンと来ないのでは」との発言があった。

事務局より、年会費の督促については一定の効果があった(対象2096名に対して214名が納入)との報告がなされた。

内藤会長より、高齢の会員の年会費納入については見直しが必要なのではとの見解が述べられたのち、2017年度決算見込み・事業報告が承認された。

3. 2018年度予算案・事業計画について

会長より、資料⑧～⑩に基づき2018年度予算案および事業計画について説明があり、承認された。事業計画は例年どおり、収入額と支出額は均等。

4. 青雲会規約改正について

三木幹事より、資料⑪に基づき規約改正について説明があった(修正資料を配布)。3条、6条、7条、11条、12条、13条(C案を追加)、17条、20条、21条、24条につき修正提案がなされた。

プロジェクトチームメンバーの初谷幹事より規約改正の経緯・必要性が述べられ、各修正案につき詳しい説明があった。

出席者による活発な意見交換ののち、会長より、規約の改正については総会での承認が必要だと考えるので次回幹事会までに確定案を作成するよう指示があった。

5. WEB名簿検討プロジェクトチームについて

西井副会長より、資料⑫に基づきWEB名簿検討プロジェクトについて説明があっ

た。経済学部のWEB名簿についてのヒアリング結果を参考に、青雲会の新システム導入の際の留意点等の説明があり、出席者からは、個人情報保護の観点などから様々な意見が出された。本件は引き続き検討していくこととなり、プロジェクトチームのメンバーの選任は西井副会長に一任された。

6. 財務検討プロジェクトチームについて

会長より、会費収入の減少に対する対策・青雲会の保有資産の管理についてどうあるべきかを検討するべく、青雲会の財務について検討するプロジェクトチームを立ち上げたいとの提案があった。

常盤幹事より、財務だけではなく活動内容の再検討が必要ではないかとの発言があり、会長から、プロジェクトチームの具体的な内容を検討したのち次回幹事会にて諮問書を提出するとの申し出があった。

【報告事項】

1. 2017年度懸賞論文

会長より 資料⑬に基づき青雲懸賞論文の結果報告があった。
初谷幹事より、青雲会の審査員の審査結果についてはコメント付きで紹介してはどうかという提案があった。

2. 2017年度青雲キャリアチャレンジ賞について

事務局より、資料⑭～⑯に基づき受賞者（3名）の説明があった。

3. 青雲会会報が4月30日に発行される。（資料として配布）

事務局より、「活躍する卒業生」として本日出席の碓井幹事の記事の紹介があった。

4. 第59回青雲塾開催報告（3月17日）

松井副会長より、資料⑰に基づき第59回青雲塾の開催報告があった。

5. 法学部生のためのキャリア形成支援講演会（4月26日）

林先生より、資料⑱に基づき山口広氏の講演会の開催報告があった。

6. 同窓生の著書紹介 資料⑲

北米同窓会 且英夫氏（法学部出身、アメリカ合衆国在住）

★次回（第2回）幹事会の日程変更

変更前 6月18日（月）18：30～

→変更後 6月13日（水）18：30～

第3回 9月11日（火）18：30～

第4回 12月3日（月）18：00～（幹事会・忘年会）

第5回 2月12日（火）18：30～